

Index

表紙寄稿：芝浦工業大学 松村隆氏
実施事業の報告
会員活動の報告
事務局からのお知らせ

朝霞黒目川の散歩道（埼玉県朝霞市）



原発利用をめぐる世界の動向と日本の議論 芝浦工業大学環境システム学科教授 松村 隆

海外話を「～では～である」と得々と語るひとを「出羽守 - でわのかみ」と呼び、慎むべきとされる。これから書くのは、原発利用をめぐる海外動向の要約、つまり「出羽守」の話である。

結論をいうと、もともと環境志向の強いスイスやドイツだけではなく、イタリアでも原発再開断念の方向性が決まった。原発推進国のフランスでも、9月に発生した原子力関連施設での火災事故を契機に原発問題が次期大統領選挙での争点のひとつになるのではないかと報道がある。一方で、原発利用を継続するとの方針の国も、無論、多くある。

つまり、原発利用に関し、世界は必ずしもひとつの方向性に収れんしているわけではない。しかし、その多くに共通しているのは、原発をどうするかという議論のときに、エネルギー利用そのものについての議論もしている点である。

ひるがえって、わが日本では「原発の不足分を再生エネルギーでまかなえるかどうか」との議論をよく耳にする。しかし、原発と再生エネルギーとの比較はエネルギー供給面の話に過ぎず、エネルギー需要そのものをどうするかという点には触れられていない。

エネルギー利用に立ち戻った議論は私たちの消費生活につながる問題であり、センターの活動とも深いかわりがある、と思う。



実施事業の報告

NPO法人環境ネットワーク埼玉の総会を開催

6月18日(土)、大宮ソニック市民ホールにおいて平成23年度の総会を開催しました。総会に先立ち、埼玉県環境科学国際センター総長 坂本和彦氏より「環境問題と持続可能性～公害から環境へ、そして未来へ～」と題して講演いただきました。環境問題の歴史から始まり、環境における南北問題の現状や、企業・消費者が果たす社会的責任について多岐に渡った内容でした。「歴史の現状を理解し、思い込みや風評に惑わされずに!」というご説明に、改めて広い視野で環境問題を見つめなおすきっかけを頂きました。



講演を行う坂本氏

平成23年度事業計画

1. 普及啓発・相談助言:

- ☆エコライフの推進 ☆カーボンオフセットの啓発事業
- ☆普及啓発セミナー等の開催 ☆太陽光市民共同発電所の設置 など

2. 個人・団体の支援・交流及び連携の促進:

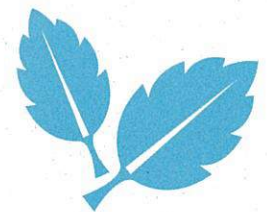
- ☆低炭素まちづくりフォーラム事務局支援 ☆さいたま市地球温暖化対策地域協議会運営支援
- ☆太陽光発電設備設置補助申請受付 ☆ちちぶ定住自立圏構想環境基本計画策定業務
- ☆埼玉グリーン購入ネットワークの事務局支援 ☆埼玉夏の節電行動・2011コンソーシアム支援事業
- ☆家庭エコ診断事業 ☆中小企業向け省エネ診断事業の支援 ☆環境マネジメントシステムの支援事業
- ☆見学会の開催 など

3. 指導者育成:

- ☆インターンシップの受け入れ など

4. 調査研究および情報提供:

- ☆センターニュース等の発行 ☆ホームページ・環境ネットワークプラザ等運営
- ☆みどりのカーテン実験とプラットフォームの拡大 など



● 中小事業所向け省エネ診断の勉強会開催中

中小事業所向け省エネ診断の事業化を目指し、昨年度末より診断技術、知識の向上を図るために有志のメンバーと勉強会を開催しています。8月からは「埼玉県省エネナビゲーター事業」が始まり、当団体の推薦により、12名が県の省エネナビゲーターとして認定登録されました。現在県内事業所の省エネ診断で活躍しています。

温室効果ガス排出量の削減と事業所の経費削減を使命とし、今後も引き続き勉強会等を開催し、省エネ診断技術の向上を図ることとしています。



● みどりのカーテンラボ

6月3日(金)に事務所西側のベランダにみどりのカーテンを設置しました。苗や道具も提供頂き、植えた19株の成長をホームページに公開しました。成長するにつれ夏の陽射しを遮る効果も大きく、ゴーヤの実も大小合わせて合計80本程収穫出来ました。成長の日記は下記URLでご覧いただけます。

「http://www.kannet-sai.org/green_curtain/green.html」



8月31日のゴーヤの様子



彩の国クールスポット100選



ときがわ町 三波溪谷

午後涼しく(クール)過ごせる空間や場所(スポット)のことをいいます。埼玉県内にあるクールスポットで暑い夏の午後に涼んでもらい、家庭のエアコン使用を削減してもらうことが目的です。広く呼び掛けたところ約450件の応募があり、その中から276箇所を

埼玉夏の節電行動・2011コンソーシアム事業として、「彩の国クールスポット100選」を実施しました。クールスポットとは、夏の

選定しました。選定されたクールスポットをホームページや冊子で紹介した結果、多くの方が今夏足を運び、涼しさを体験されました。

また、クールスポットの効果を実証するため、2日間に渡り一斉温度測定も行いました。クールスポットの中で100箇所の温度を測定し、周辺より平均約3.6℃涼しいという結果が出ました。

この事業は内外から大いに注目され、新聞各紙やテレビ番組、情報誌等で取り上げられ、注目度の高い事業となりました。



選定委員会の様子



クールスポット100選冊子



測定の様子

家庭の電気ダイエットコンクール

「家庭の電気ダイエットコンクール」は、8月分の電気の検針期間中、各家庭で節電に心掛けていただき、昨年の同一期間の電気使用量との比較で電気の削減率を競うものです。電気ダイエット部門と省エネ達人部門の2部門が

あり、電気ダイエット部門では今年の削減率がいかに高いか、省エネ達人部門では、今年の8月検針分の使用量がいかに少ないかをそれぞれ競います。埼玉夏の節電行動・2011コンソーシアム事業の一環として県内企業や市

町村、大学、地域のNPOと協力し参加を呼びかけました。今年度は省エネ意識の高まりから、昨年の12倍となる15,512家族の参加を得ることができました。各部門の上位者には表彰状と記念品が授与され、10月30日(日)の地球温暖化防止セミナー&第2回低炭素まちづくりフォーラム in埼玉において表彰式が行われました。



家庭の電気ダイエットコンクールチラシ





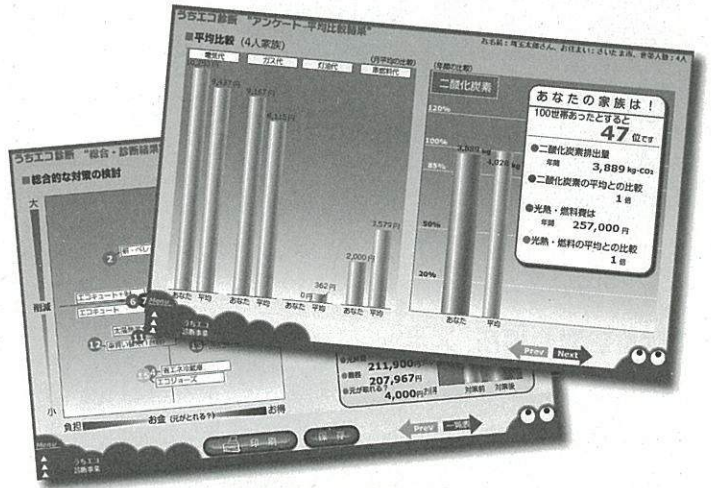
家庭エコ診断 実施しています

●従業員向け家庭エコ診断

環境省が主催する首都圏の事業所の従業員家庭を対象とした「家庭エコ診断」を実施しています。事業活動のCO2削減・節電対策に加え、事業所の支援により従業員家庭での取組を推進することを目的としています。この診断では、専門の診断員が県内の事業所に出向き、従業員の各家庭のエネルギー使用状況等を診断し、各家庭に応じたCO2削減・節電のために有効な対策と、その費用や効果等に関する情報を提供します。夏期は5月～9月の間、24事業所、206名の方に診断を実施しました。冬期も引き続き受診事業所を募集していますのでぜひご参加ください！

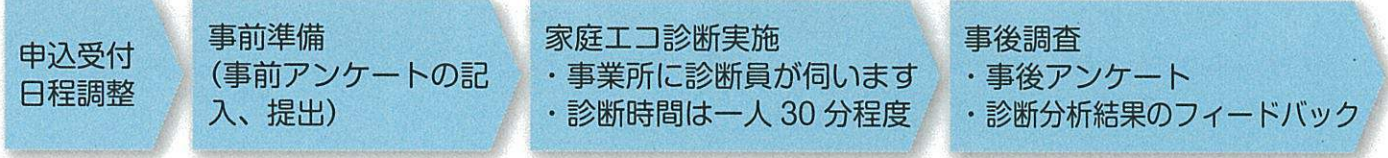
詳しくは環境省HP (<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14347>) にて。

申込受付中! **診断無料**



家庭エコ診断画面 一例

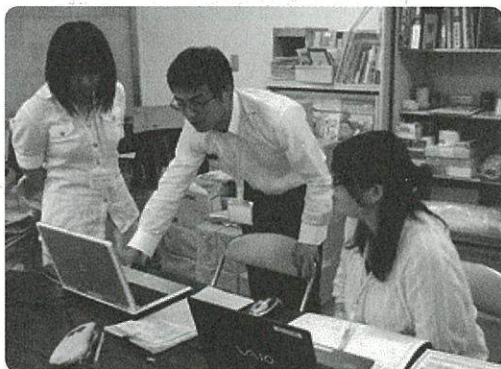
●家庭エコ診断の流れ



★一般家庭向けの診断も開始しています★

事業所だけでなく、一般家庭向けにも家庭エコ診断を実施します。診断員がご家庭を訪問する訪問診断や、事務局窓口で実施する窓口診断等により、各家庭のエネルギー使用状況やライフスタイルに合わせた、オーダーメイドのCO₂削減対策をご提案します。診断時間は50分程度です。詳しくは、埼玉県地球温暖化防止活動推進センターHP (<http://www.kannet-sai.org/uchieco/>) にて。

インターンシップ実習生を受け入れました!



インターン実習風景

毎年県内の大学からのインターン生の受け入れを行っています。今年度は、7～9月の期間、芝浦工業大学、跡見学園女子大学から4名の実習生を受け入れました。実習生は、アンケート入力等の事務作業やイベントの準備・運営補助など大変熱心に取り組み、社会経験を積みつつセンターの活動をサポートしてくれました。





● 会員活動の報告

環境ネットワーク埼玉 会員見学会

当団体恒例の会員見学会を8月5日(金)に開催しました。今年は、産業総合研究所つくばセンター(以下、産総研)、筑波ハム



工場とJAXA筑波宇宙センターを見学しました。産総研は日本の産業を

支える環境・エネルギー、ライフサイエンス等6分野の研究を行う国内最大級の公的研究機関で、当日は、人の動きや言動に反応するロボット技術や、国内初となる1MWpを超える太陽光発電実証設備を見ました。JAXAは、宇宙航空分野の基礎研究から開発・利用に至るまで一貫して行うことのできる機関で、昨年話題となった“はやぶさ”の模型や実物大の探査機を見る事が出来ました。その他、スタッフの

説明をまじえながら、宇宙飛行士の訓練施設も見学しました。今年も多くの方に参加していただき、学習及び交流を行うことができました。

参加者からの声

環境ネットワーク埼玉 櫻 博子

8月5日は夏本番の暑い一日でした。

産総研の展示では、ロボットテクノロジーの結晶であるミニ・ヒューマノイド「チョロメテ」のデモンストレーションや次世代監視カメラ、ハイパーミラーなど多彩な説明を受けました。ゆっくり見学するには時間が足りないと思いました。午後はJAXAの見学でした。なんだか懐かしいと思ったのは私だけでしょうか。「ゆり」「さくら」「ひまわり」「きく」「だいち」「こだま」(※人工衛星の名前)…。このような見学会は個人のスキルアップだけでなく、皆さんとの大切な交流の場となっていることを改めて認識しました。

団体正会員(企業) 会員紹介

生活協同組合さいたまコープ

埼玉県全域で86万人を超える県民が参加する生協です。

組合員数…869,553人

出資金…234億円

事業高…1,051億円(2010年度)

事業所…店舗/52店舗(コープ/25店舗・ミニコープ/27店舗)

コープデリ宅配センター/19センター

ふれあい介護センター/5カ所(内2カ所 デイサービス)

コーププラザ/8カ所(コープカルチャー/9会場)

職員人数…正規職員/709人 パート職員/4,085人

【さいたまコープ(コープネットグループ)環境基本政策】

■『自然共生社会』、『循環型社会』、『低炭素社会の実現』

の3つのテーマを柱に環境の取組みを進めています。

★コープ秩父の森 生き物を育む森づくりの活動

★「美ら島応援プロジェクト」;伊平屋島の環境保護活動の支援

「佐渡トキ応援プロジェクト」;環境保全型農業の支援

★レジ袋の削減(埼玉県や川口市との削減協定を締結・全店舗レジ袋有料化の実施)

★彩のかがやき エコ循環米の取組み

★「エコアクション2011! みんなで節電! めぎせマイナス20」の呼びかけ

★「エコストアコンセプト」に基づく最新省エネ店舗コープ二つ宮店出店(上尾市 2011.4)

★BDF車両の導入、家庭からの使用済み天ぷら油の回収(2事業所)

《お知らせ》

12月15日(木)から17日(土)に東京ビッグサイトで開催される『エコプロダクツ2011』に今年も出展いたします。ご来場された際には是非当ブースまでお出で下さい。



▲コープ秩父の森でイベント「生きものさがし」



事務局からのお知らせ

カーボンオフセットゲームを披露しました

さいたま市が9月17日に開催したカーフリーデーに出展しました。カーフリーデーとは、1997年にフランスのラ・ロシェルで行なわれた「車のない日」という社会実験が発端となり、車と都市、車と地球環境、及び車と都市文化を考える一日として、ヨーロッパから広まり、現在では世界各地の2,200を超える都市で行われているイベントです。日本においても8都市で開催されています。今回は日本郵便より助成を受け、車から排出される二酸化炭素をどのようにカーボンオフセットするか、子どもたちに分かりやすく知ってもらうためにゲームを開発しました。当日はインターンシップの大学生が来場した親子を対象に、車から排出された二酸化炭素を植樹することによってオフセットする方法を分かりやすく解説しました。二酸化炭素は自らが減らすことが基本ですが、どうしても出てしまった時はカーボンオフセットという手段があることを知ってもらうことができました。



【平成23年度 新規団体会員の紹介】

株式会社いさみや／環境教育支援ネットワークきづき／
一般財団法人関東電気保安協会／NPO法人くぬぎグリーンネット／
鴻巣の環境を考える会／マルキュー株式会社／
富士ゼロックス埼玉株式会社 (五十音順)

★会員募集★

団体の活動を支援して下さる会員を募集しています！ぜひ私たちと一緒に活動しませんか？詳しくは事務局までお問い合わせください。

正会員(1口当たり)

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	5,000円	5,000円	50,000円

賛助会員

会費種別	個人会員	団体会員(非営利)	団体会員(企業)
年会費	2,000円	2,000円	10,000円

スタッフからの一言



事務局長 秋元智子
夏の暑い日、のどを潤して帰る途中、骨折をしてしまいました。全治3ヶ月とのことで、今ハビリをかねた療養中です。



穴見誠一
今年の夏は我が家も節電に取り組み、昨年比51%削減しました。大小さまざまな対策が結果につながったと思います。冬も頑張ります。



渋谷可奈子
事務所で育てたゴーヤで初めて独特の香りや完熟の種の色など知りました。暑い夏を乗り越えることもでき、自然の力に感謝です。



柳澤俊康
やや？メタボです。食欲！スポーツ！の秋を迎えますね。少しでも多く歩き、少しお酒を控え、頑張って適正体重に戻すよう頑張ります。



後藤正喜
この夏は一人旅が出来ませんでした。寒くなるこれからの季節、美味しいご飯と温泉のある所にぶらり行きたいと思います。



小森真紀
最近忙しく、なかなか自宅で食事をつくれな日々が続いています。元気のもと食事です！自炊がんばります。

■表紙の写真より■



北朝霞駅・朝霞台駅から歩いて7分のところに、黒目川に沿った緑道があります。川の両側は散歩道になっています。午後は緑陰となり、ベンチなどで昼寝も一興です。駅から近いので、電車でも来ることができ便利なところですよ。

編集・発行

発行日 2011年10月31日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター／特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

埼玉県さいたま市南区別所1-1-16

TEL: 048-749-1217 FAX: 048-749-1218

<http://www.kannet-sai.org/>

閉館日: 土・日、祝日 開館時間: 9時~17時

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

